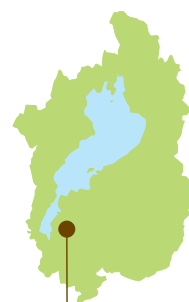


多様な世代が働ける環境の整備により生産性が向上

# 株式会社横江ファーム

※2017年3月現在

代表者名	横江 傳造	資本金	2百万円
設立年	2011年8月8日	売上高	174百万円(2016年8月期)
事業内容	生産(小松菜、水菜、山東白菜)	経営規模	畑6ha、生産施設30,000㎡、加工施設400㎡
従事者数	49人(うち女性36人。女性内訳:役員2人、管理職1人、一般職1人、常勤パート32人)		
女性活躍支援	[女性に配慮して取組んだ環境整備] 施設設備関係(休憩室・屋内トイレ・シャワーの設置)、重労働等の業務改善		



滋賀県草津市

## 経営概況

滋賀県草津市に位置する(株)横江ファームは、「元気で健康な野菜を全国に届ける」ことを理念とし、2009年に法人化した。露地3ha、施設3haで、小松菜・水菜・山東白菜などを生産している。役員は経営者の横江傳造氏、妻、娘の秀美氏の3名で、正社員の管理職は男性3名、女性1名(経営者の次女)の計4名、一般職は男性2名、女性1名となっており、正社員は全員45歳未満の若手を雇用している。常勤パートは、男性7名、女性32名で、幅広い年代が活躍している。

主な販売は生協(特に関西方面)向け、ほかは給食や量販店向けに出荷している。多品目の野菜を生産し、露地と施設を組み合わせることで年間就業を実現させており、扶養の範囲内とはいえ常勤パート30名以上を周年雇用し続けている。

管理職社員の勤続年数も長く、8年近く在籍している社員もおり、いずれも担当している営業・販売だけでなく生産部門の業務も行うことができ、オールマイティーに仕事ができる社員が育っている。

## 1. 経営者の意識

傳造氏は、約30年前までは京野菜の漬け物用の野菜を生産していたが、滋賀県産野菜が原産地表示の関係で京野菜として売れなくなったこともあり、次に生産すべき品目は身近に買ってもらえる軟弱系の野菜だろうと考えた。

その際、雇用型の経営にしなければ、将来的に農業経営を発展させることが難しくなると考え、現在のように、女性従業員でも扱いやすい軽量の野菜の生産を行うことに決めた。



現在から20年ほど前に、代表の娘である秀美氏が勤め先を退職して結婚・就農することになり、事務方の仕事を任せられるようになったため、徐々に規模を広げ現在の規模になった。

いずれは、10haほどまで規模を拡大したいと考えている。

近年では、自社で生産した農産物の6次産業化にも取り組んでおり、消費者目線を持った女性従業員による評価を参考にし、「かける小松菜ソース」を開発した。

さらに、この商品をPRするためのPOPやリーフレットの作成や、料理例など、女性従業員の意見を取り入れて作成することで、売上が向上した(2015年1億5,000万円→2016年1億7,000万円)。

## 2. 従業員の役割分担とキャリア形成

パート従業員のみで行っていた調整作業部門では、人員の増加に伴い、人員の管理や仕事に対する責任感などに課題が生じていた。そこで女性正社員を調整作業部門のリーダーとして雇用・配置することで、作業効率が向上している。

また、扶養の範囲内で働いている従業員や子育てがひと段落しているベテランの従業員をはじめとして、多様な世代が働いていることもあり、各々のライフスタイルに合わせて勤務のシフトを管理している。

今後、取引先を拡大していくためにもJGAP取得が必要だと考えており、社員をJGAP指導員基礎研修に参加させて取得を目指している。

## 3. 子育て・出産に係わる制度

社会保険や就業規則、育児・介護休業規程を定めており、産前産後休業も整備している。また、新卒などで若い女性社員雇用しているため、今後

さらに制度を充実させ仕事を継続してもらえよう取組んでいきたいと考えている。

## 4. 働きやすい環境の整備

約15年前に建設した事務所の1階には選別・パッキングを行う機械が設置しており、毎日多くの女性がそこで働いている。

2階にはロッカーや休憩室があり、移動することなくワンストップで仕事と休憩ができるようになっている。

また休憩室だけでなく、男女兼用であるが鍵付きのシャワー室があり、男女問わず従業員に利用されている。

さらに、ふだん調整作業を担当している従業員が、収穫作業を行う圃場に手伝いに行く等、部門間での交流を行っている。

このことから、調製作業がしやすい収穫の仕方などの“意見を交わす場”が実現し、会社全体の作業効率が向上した。今後も、このような部門間交流を定期的に行うことで、両者がやりやすい仕事の形を構築していきたいと考えている。

### 審査委員の声

収穫した野菜の出荷・調製作業を担っているのは主に女性スタッフだ。常に消費者の目線に立って、虫食いや汚れのある野菜をはじくことで商品価値を高めている。また、取引先ごとに異なる調製・出荷方法も、女性の細やかさのおかげで間違いのない作業が行われている。2017年度より初の新卒採用を始める予定だという。同社が進めている女性が働きやすい環境づくりやキャリアアップ支援に呼応し、長く勤務したいという女性スタッフの登場を期待したい。